

東北支部例会・ミニシンポジウム「東北沿岸域の海洋環境と水産資源の変化」(平成 24 年 11 月 2・3 日)

平成 24 年度日本水産学会東北支部大会の開催について

東北支部支部長 小谷祐一

本年度の東北支部大会を下記の通り開催いたしますので、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

日 時 平成 24 年 11 月 2 日(金)・3 日(土)
会 場 青森県青森市ウエディングプラザアラスカ B1F サファイア
(青森県青森市新 1 丁目 1 1-2 2, 電話 017-723-2233)

プログラム

- (1) ミニシンポジウム 「東北沿岸域の海洋環境と水産資源の変化」
11 月 2 日(金) 13:00-17:00

【企画責任者】野呂恭成(青森産技セ水総研)・山田陽巳(水研セ東北水研)

【趣旨】東北沿岸は、日本の水産業を支える多様な漁業、養殖業が営まれているが、海洋環境変化および昨年の東日本大震災の影響で漁獲量や養殖生産量の著しい減少・変化が起きており、漁家経営の安定を脅かしている。特に、近年の東北沿岸での冬春季の低水温傾向や 2010 年の猛暑による水産資源・養殖二枚貝への影響はその象徴であり、環境および水産資源の実態把握とその評価を行い、今後の必要な対策や持続的な漁業資源の利用の方策を見出していく必要がある。本ミニシンポジウムでは、東北沿岸における海洋環境と水産資源の変化を整理し、それらの評価と今後の予測や対応策について論議する。

【プログラム】

- | | | |
|--------------------------------------|-----------------------|----------------|
| 13:00-13:05 | 主催者挨拶 | 小谷祐一(東北支部長) |
| 13:05-13:10 | 開催地挨拶 | 天野勝三(青森産技セ水総研) |
| 13:10-13:15 | 趣旨説明 | 野呂恭成(青森産技セ水総研) |
| 1) 東北海域における海洋環境と資源 座長: 山田陽巳(水研セ東北水研) | | |
| 13:15-13:40 | 近年の東北海域の海洋環境 | 伊藤進一(水研セ東北水研) |
| 13:40-14:05 | マイワシ資源の変動機構およびその予測可能性 | 齊藤宏明(水研セ東北水研) |

2) 各県の海洋環境と水産資源 座長：山田陽巳（水研セ東北水研）

14:05-14:30 宮城県の海洋環境と定置網漁獲物の変動 佐伯光広（宮城県水技セ）

14:30-14:55 岩手県における沿岸漁業対象資源の長期変動 特性 後藤友明・永井愛梨（岩手県水技セ）

14:55-15:10 休憩

座長：野呂恭成（青森産技セ水総研）

15:10-15:35 山形県の海洋環境と主要魚種の長期的な変化 石向修一（山形県水試）

15:35-16:00 海洋環境が秋田県のハタハタ漁業に及ぼす影響 甲本亮太（秋田県水振セ）

16:00-16:25 青森県沿岸海域の海洋環境と漁獲物の年変化 伊藤欣吾（青森産技セ水総研）

16:25-17:00 総合討論

座長：野呂恭成（青森産技セ水総研）・山田陽巳（水研セ東北水研）

17:00 閉会 山田陽巳（水研セ東北水研）

(2) 一般研究発表（口頭） 11 月 3 日 9:00-15:00（予定）

(3) その他

支部 幹事・連絡幹事合同会議（同会場） 11 月 2 日 17:00-17:45

交歓会（同会場） 11 月 2 日 18:00-

申し込み方法

1) 氏名、2) 所属、3) 連絡先（住所および電話番号）、4) e-mail アドレス、5) 一般研究発表の有 無、6) 演題、7) シンポジウム出欠、8) 交歓会出欠、を下記の申込先（事務局）にお知らせ下さい（e-mail、FAX 可）。一般研究発表者は、申込時に下記の様式に従って作成した要旨を E-mail に添付して下さい。なお、支部所属の学生及び若手研究者による発表は、東北支部長賞選考の対象となります。

一般研究発表における発表方法

・一般研究発表は口頭発表で、一題 15 分（発表 12 分、質疑 3 分）を予定しています。基本的には パワーポイントでの発表とし、ソフトのバージョンはパワーポイント 2010 で、PC の OS は Windows 7 とする予定です。この環境で動作するプレゼンテーションフ

ファイルを作成して下さい。プレゼンテーションファイルについては USB メモリーに記録して発表会場にご持参下さい。同日、それを発表用 PC にダウンロードして使用する予定です。ダウンロードしたファイルについては、発表終了後速やかに削除いたします。発表者は、事前に各自で必ず USB メモリーのウイルスチェックを実施して下さい。要旨作成演題、氏名および所属機関を記載の上、【目的】【方法】【結果】の順で小見出しを付け、わかりやすく記述し、以下の要領で作成して下さい。事務局でレイアウトを編集して要旨集を作成します。ファイルは、Text 形式または MS-Word 形式として下さい。

・総字数は 700 字程度とする。・著者が連名の場合は「・」で連ね、講演者の左側に○を付ける。

・一般講演の要旨は文字のみとし、図表は使わない。

申込・要旨提出締切日 平成 24 年 10 月 15 日（月）

参加費等 参加費 無料、交歓会費 5,000 円程度

申込先（事務局） 〒985-0001 宮城県塩釜市新浜町 3-27-5

独立行政法人水産総合研究センター東北区水産研究所

日本水産学会東北支部事務局総務担当 神山孝史・堀井豊充

TEL (022) 365-9827 FAX (022) 367-1250

E-mail: kamiyama@affrc.go.jp